

# くにご1年生



## 家庭学習ワンポイントアドバイス ～0525配布～



保護者の皆様

11日の課題配布や、電話連絡では保護者の皆様やお子さんと直接お話し、ご家庭での様子を伺うことのできる貴重な時間となりました。今週もお子さんとお話させていただきたいと思いますのでご協力お願いいたします。

前回配布の課題への取り組みはいかがでしたでしょうか？学校再開に向けて、お子さんが椅子に座って集中できる機会を少しずつ増やしてください。

課題に取り組むだけでなく、規則正しい生活を心掛け、「自分で鉛筆をけする」「消しゴムの使い方を練習する」など、お子さんと一緒に取り組んでいただけますようお願いいたします。

このワンポイントアドバイスは、五小ホームページでもご確認いただけます。トップページより「家庭学習について」をご覧ください。

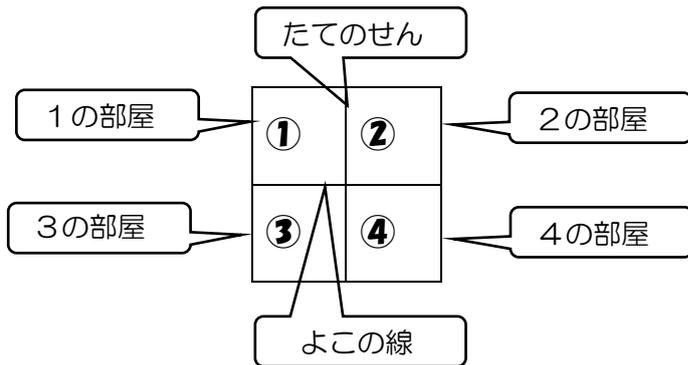
1年担任 岩田耕平 磯田りえこ 善福美絵

# こくご

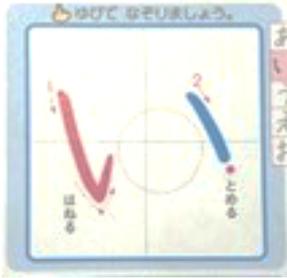
【文字(ひながな)学習について】の新しく記載したものは赤字になっています。黒字は前回と同じ内容です。

## 【文字(ひらがな)の学習について】 今回から、一日二文字取り組めます。

- ・ひながらの学習を始める前に、再度「えんぴつのもちかた」や「しせい」をお子さんと一緒に確認してください。(教 p14,15) 持ち方を確認してください。
- ・ノートやプリントには1マスの中に点線が引かれています。学校では、これを「部屋」と呼びながら、「どの部屋から出発するかな？」等文字の書き方について確認しています。



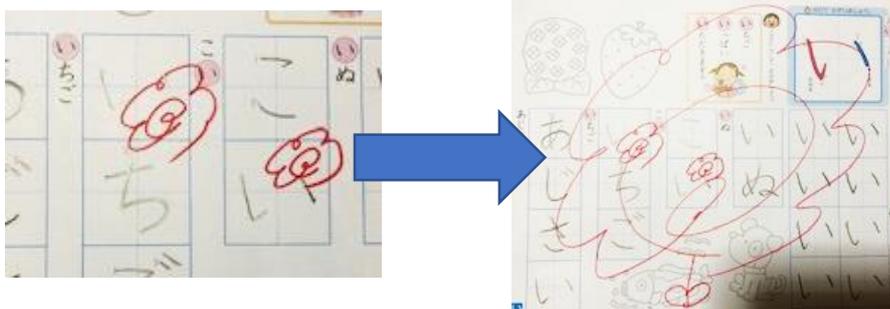
### <STEP 1> 読み方を確認し、指でなぞり書きをします。



- ・書き順を確認します。
- ・どこの部屋から始まって、どこではねるのか？最後は「とめ」「はね」「はらい」のどれか？等、お子さんが自分で気が付けるように声掛けをしてください。

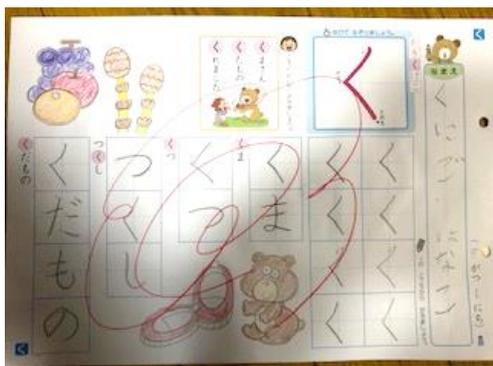
### <STEP 2> えんぴつをもって、丁寧に書く。

- ・はじめに、なぞりがきをした大きな文字をなぞります。
  - ・次に下の8マスを書きます。
  - ・言葉の練習は、読み方を確認してから丁寧に書きます。
- ☆お子さんが集中できたとき、丁寧にかけた時などはその場でたくさんほめてあげてください。素晴らしい文字に花丸をその場でつけると、やる気アップにつながります。



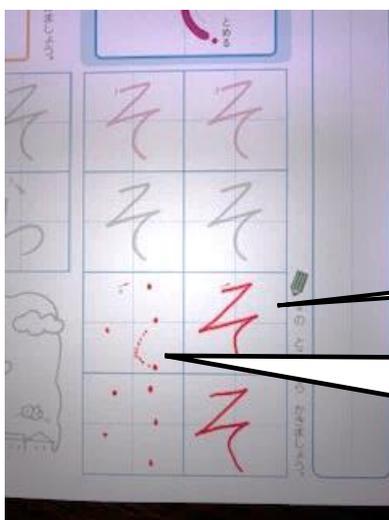
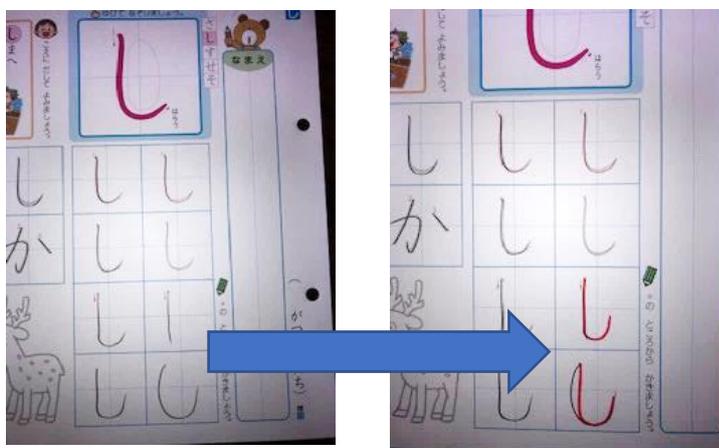
早く終わったら、ぬりえを楽しんでください♪

<STEP3 プリントの丸付けをお願いします。> まずは表面を！



- 丁寧に書けた時は、たくさんほめて、花丸などをつけてあげてください。
- 丸付けのポイントは、始点・留め・終点等の部屋が正しく書けているか。
- 「とめ」「はね」「はらい」が正しく書けているか。
- しっかりとした筆圧で、真っすぐな線が書けているか。
- これらを基準に丸付けをお願いします。

- お子さんの字を直したい時は、直したい文字を赤いペンなどで正しく書き、お子さんはそこをなぞるようにします。
- 直させたい文字がたくさんあっても、全て赤で書かないようにしてあげてください。大人でも「全てやり直し」と言われてしまったら、やる気がなくなってしまいますよね。お子さんの様子を見ながら、直しに取り組んでください。
- 消しゴムについては、自分で消すように挑戦させてください。



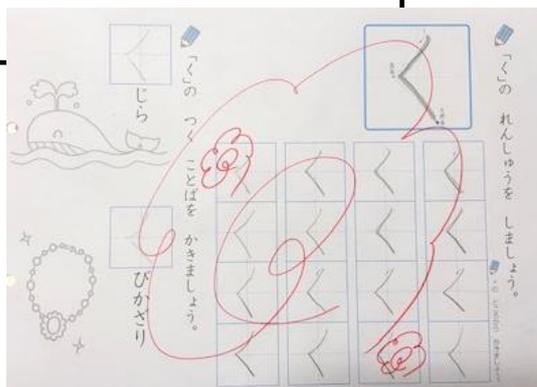
- 形がとりにくい文字を練習する時は、前もって赤を入れ、そこをなぞるようにしていただいてもOKです。
- なぞり書きを多めに行い、形のイメージをつかめたら、点つなぎをしていきます。スモールステップで練習することも一つの方法です。

なぞり書きをたくさん練習する。

点つなぎをするイメージで先に点を打っておく。どこをつなぐか、一緒に確認しながら取り組んでください。

<STEP4> 裏面に取り組む。

- 表面と同じ手順で取り組んでください。



## <ワンポイントアドバイス>

- 2週間取り組んだことで、お子さんもリズムをつかみ始めている頃かと思います。今週から一日に二文字(ワーク2枚)取り組みます。一度に仕上げようと思わず、午前・午後など時間をあけて取り組むことも一つの方法です。
- 『はじめに「く」のことはことばを何個見つけられるかな?』等クイズを出しながらお子さんの語彙を増やしてください。
- ひらがなは、形の似た文字をまとめて練習できるように順番を考えました。一文字目は「こ」です。「こ」は前日に学習した「う」と線の動きが似ています。「こ」を学習する際に、『昨日練習した「う」と、どこか似ているところはないかな?』と問いかけてください。
- 二文字目の「て」と翌日の「と」も造りが似ています。前日の学習に関連付けながら新しい文字を学べるように順番を考えました。
- 「こ」～「さ」は、次の画がつながるように意識して、書かせていきます。

- えんぴつラボで、書き順を確認することができます。ご活用ください。

<http://えんぴつラボ.com/kakijun.html>



## ☆消しゴムの使い方☆

- ひらがなワークの直しをする時に、自分で消しゴムを使って文字を消す練習を始めてください。

- ① 利き手に消しゴムを持つ。
- ② 反対の手の親指と人差し指で三角を作る。
- ③ 消したい文字の近くで紙を押える。
- ④ 親指と人差し指の中で消しゴムを小さく動かす。
- ⑤ きれいに消えたら、もう一度文字を書く。



消しゴムの使い方動画は五小ホームページをご覧ください。

- 大人にとっては、当たり前で簡単なことですが、一年生は消しゴムの使い方を丁寧に学び、繰り返し練習していくことで上手に扱えるようになります。
- 慣れないうちは、隣の文字まで消してしまったり、紙が破けてしまうかもしれません。紙が破けてしまった時は、怒らずにテープを貼る等してあげてください。上達するまで一緒に見守っていきましょう。

## 【はなのみち】教科書p32～

- 音読の練習をします。1日目は、p32のQRコードを読み取り、お子さんと一緒に朗読を視聴してください。(お話の内容については学校再開後に学習していきます。今回はすらすら読めるように繰り返し練習をしてください。)

朗読はこの下記URLから聞くこともできます。

[https://m-manabi.jp/20/kokugo1\\_jou/u2/p1/](https://m-manabi.jp/20/kokugo1_jou/u2/p1/)

## <ワンポイントアドバイス>

- おおきな声で、ゆっくり、はっきり、丁寧に読むようにしましょう。
- 句読点（、や。）を意識させるようにしてください。
- 読点（、）は、意味の切れ目を示すための付点です。読点が出てきたら、心の中で「1」と数える程度、間を取ります。初めのうちは、「手を一回たたく」と、間がとりやすくなります。
- 句点（。）は、文が終わったしるしとして、文末の右下につけます。句点が出てきたら、心の中で「1・2」と数える程度、間を取ります。初めのうちは「手を二回たたく」と、間が取りやすくなると思います。
- 間の取り方は、動画を参考にしてください。
- 声に出して文章を読むと、黙読している時には気付かなかったことに気付くことができます。自分の出した声を自分の耳で聞くことで、黙読の時には読み流していた言葉に意識が働いて理解が深まることがあります。

## 【どうぞ よろしく】教科書p16～

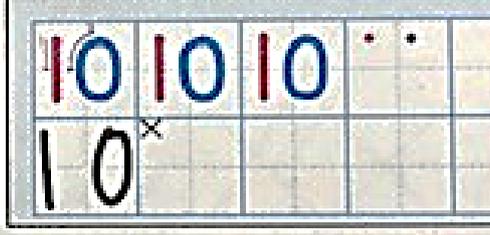
- 学校再開後に、自己紹介を行う際に名刺を使います。今回は名刺を作ってください。
- ① 線に沿って画用紙を切る（4枚）
  - ② 自分の名前を鉛筆で丁寧に書く。
  - ③ 余白に好きな絵を描く。
  - ④ あさがおの追肥が入っていた袋に名刺を入れて学校へ提出する。
- 受け取った相手が喜ぶような名刺を作りましょう。（相手が不快に感じるような絵は×）



- 名刺が完成したら、前回学習した「あつまって はなそう」を思い出して、自己紹介の練習をしましょう。
  - 「わたしの なまえは ○○○○です。 ○○がすきです。  
よろしく おねがい します。」  
と、言って相手に名刺を渡します。

# さんすう

## 【一日目】教科書p16~17「10」の練習、p18~19



- 「0」が正しく書けているか、気を付けて見てください。
- 左記にもありますが「1」と「0」が離れないように書きます。
- p17の数字の練習が終わったら数字ワーク(5月11日配布)に取り組んでください。

- p19問題Ⅱでは、「お家の方に言われた数のブロックを並べる」「お家の方が手を叩いた数を答える」「お家の方に言われた数をノートに書く」など具体物、半具体物、数字、数唱などを相互に関連づけさせるようにします。

☆ノートの使い方は授業の中で説明しますが、それまでのご家庭で数字の練習に使うなど自由にご活用ください。(ノートは入学式の日配布しています。)

## 【二日目】教科書p20~23ドリルp10

- 算数ブロックを「6」個(または7個)用意します。いくつかのブロックを隠します。残りのブロックを見せます。隠れているブロックの数はいくつか考え、教科書に答えを書き込んでいきます。
- 見えているブロックの数を答えるなど、問題の意図が分からない時は、6個(または7個)のブロックを横一列に並べ、視覚的に理解できるようにします。
- p21問題Ⅲでは、チューリップなど絵の数を数えるだけでなく、「数える時にどんな工夫をしたか」をお子さんと話し合ってください。「赤いチューリップが3本、白いチューリップが3本で6本だ!」など、6の構成(または7の構成)を意識させてください。数の構成を理解することは、この後の「たし算」の学習につながってきます。

**Ⅱ** 6はいくつといくつ

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 5 | 1 |

6は5と1

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 1 | 5 |

6は1と5

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 2 | 4 |

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 4 | 2 |

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 1 | 5 |

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 3 | 3 |

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 5 | 1 |

|   |   |
|---|---|
| 6 |   |
| 3 | 3 |

5と1で6    3と3で6

**Ⅲ** かぞえよう

3と3で

|   |
|---|
| 6 |
|---|

2と3で

|   |
|---|
| 5 |
|---|

5と1で

|   |
|---|
| 6 |
|---|

3と3で

|   |
|---|
| 6 |
|---|

2と4で

|   |
|---|
| 6 |
|---|

2と5で

|   |
|---|
| 7 |
|---|

はじめのかずがわかった。

いぬは、おや2こども4で、6

**【三日目】教科書p24~27 ドリルp10**

- ・前日と同じように取り組んでください。

**【四日目】教科書 p28~29、ドリル p11、10の音読**

- ・10の構成を理解できるようにします。
- ・10個のブロックが、いくつといくつに分かれるかを考えていきます。(自分で好きなようにブロックを分けていきます。)

**<楽しく学ぼう！じゃんけんゲーム>**

- ・ブロックを10個用意します。
- ・親子でじゃんけんをし、勝った人はブロックを1つもらえます。
- ・これを繰り返し、最後にブロックを多く持っている人の勝ち！
- ・最後に、ブロックがいくつといくつに分かれているかを確認し、教科書に書き込みます。

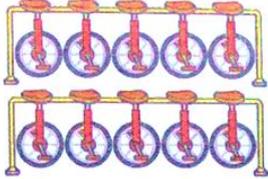
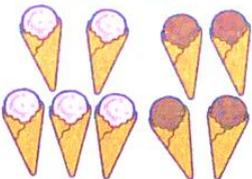
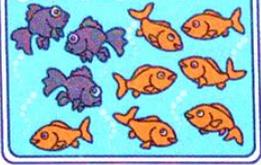
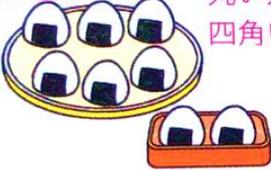
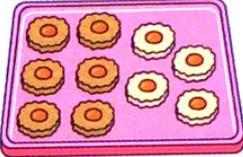
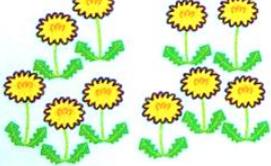
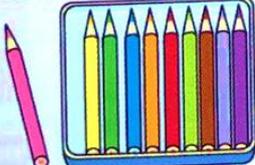
**<10の音読> 5の音読と同じように取り組んでください。**

- ・10の合成、分解を理解するために、繰り返し声に出して唱えてください。
- ・10個のブロックを使い、お家の方が4こブロックを出したら、「6」とお子さんに答えさせるなど様々な方法で定着できるようにしてください。

**【五日目】教科書 p30~31、プリント 10までのかず①②、(音)10の音読**

- ・10の構成を確実に理解させていきます。
- ・p30 問題Ⅱでは、10の合成する活動を行います。答えは、左が9、右が7です。

- p31 問題Ⅲでは、「工夫して数えましょう。」と声をかけてください。
- 1つずつ数えるのではなく、10の構成を意識して、絵の色や配色などを利用して数えてください。

|  |   |
|--|---|
| <p>一輪車 上5, 下5</p>  <p>10</p>          | <p>アイスクリーム イチゴ5, チョコ4</p>  <p>9</p>           |
| <p>金魚 黒3, 赤7</p>  <p>10</p>           | <p>ぬいぐるみ 上5, 下5 (リボンなし8) (あり2)</p>  <p>10</p> |
| <p>おにぎり 丸い入れ物6, 四角い入れ物2</p>  <p>8</p> | <p>クッキー 茶6, 白4</p>  <p>10</p>                 |
| <p>タンポポ 左5, 右5</p>  <p>10</p>       | <p>カエル 池の中4, 外2</p>  <p>6</p>               |
| <p>色鉛筆 箱の中9, 外1</p>  <p>10</p>      | <p>花 花束4, 花瓶6 (赤3, ピンク7)</p>  <p>10</p>    |

<算数教科書会社のデジタルコンテンツ>

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/digi-contents/shou/sansu/>



<http://wakuwakumath.net/>



# せいかつか

## 「きれいに さいたね」 教科書p27~40

ご家庭でのあさがを栽培にご協力いただきありがとうございます。今回は追肥と支柱を配ります。追肥と支柱はつるが伸び始めた頃に使用しますので、ご家庭で保管をお願いします。

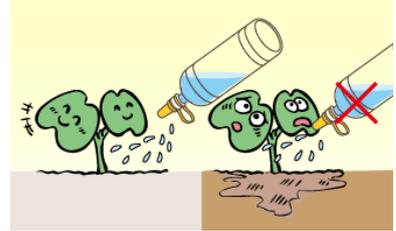
### 【あさがおの育て方と学習について】

(前回の資料と同じものを載せています。)

⑤水やりは、土が乾いたらあげる。(ペットボトル1本分)

\*植木鉢は陽当たりがよく、風通しのよい地面の上に置くとうよいです。

\*水やりは午前中に行ってください。あげすぎもよくありません。



⑥4日から2週間くらいで芽がでます。

→観察カードをかきましょう。



⑦発芽から1週間後くらいに**本葉**が出ます。

水やりは、土の乾き具合を見て、午前中に行ってください。

水は、葉や茎にかけるのではなく、土全体にたっぷりまきましょう。

→観察カードを書きましょう。



⑧間引きをする。2、3本残す。

本葉が出始める頃に「間引き(植え替え)」をしてください。茎が太くて丈夫な苗を残し、ほかは抜きます。間引いた苗も今後の生育不良などに備えて、プランターなどに植え替えておくとよいです。(鉢が込み合うと生育が悪くなるので間引きをします。間引くときは、お子さんにもその理由をお話してください。)

## ○学習の仕方

あさがおの種や葉の観察カードの作成をします。配布したカードに種や葉を観察して、絵と気付いたことをかいてください。

- 「種」、「芽」、「葉」の3枚を描いてください。

- ・種、芽、葉、茎をよく観察し、形や色に注意して、大きく絵を描いてください。  
(植木鉢は描きません)。
  - ・観察して、気付いたことや感じたことを文にして書いてください。  
(触った感じ、色、形、大きさ、願いなど)。
- \*名前、日付や天気を忘れず、書いてください。

<あさがおの芽がでる様子>

[https://www.nichibun-g.co.jp/learning\\_support/seikatsu/](https://www.nichibun-g.co.jp/learning_support/seikatsu/)



<おばけの学校たんけん わたしのたいせつなあさがお>

[https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das\\_id=D0005280021\\_00000&p=box](https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005280021_00000&p=box)



## 「がっこう せいかつ すたあと」 教科書 P1～13

学校生活を始めるに当たって、子供たちが安心して、また希望をもって、学校に登校できるようにするために設定されています。教科書をお子さんと一緒に見ながら、「どんなことをするのかな。」「これはできるかな。」「たのしみなことはなに。」などとお話をしてください。

入学式後1日しか登校できなかったのも、実際に学校で行ったことは、荷物の片付け方、道具箱の使い方、朝の会（あいさつ、健康観察）、提出物の出し方、お手紙のしまい方、トイレ、手洗い、下校コースでの帰り方、...といったところです。

学校再開の折には、もう一度はじめから確かめながら行っていきます。1年生にとっては初めてのことから、子供たちの様子を見ながら無理のないように進めていきます。

<すたあと すたあとのうたではじめよう>

[http://www.nhk.or.jp/seikatsu/start/?das\\_id=D0005280031\\_00000#in=0&out=300](http://www.nhk.or.jp/seikatsu/start/?das_id=D0005280031_00000#in=0&out=300)



<すたあと がっこうのいちにちをうたおう>

[http://www.nhk.or.jp/seikatsu/start/?das\\_id=D0005280034\\_00000#in=0&out=300](http://www.nhk.or.jp/seikatsu/start/?das_id=D0005280034_00000#in=0&out=300)



## 「がっこう だいすき」 教科書 p14～26

例年だと2年生に案内されながら、校内を歩き、学校にはどんな場所があるのか、どんな人がいるのかを調べる学習をしています。今年は2年生と一緒に活動は難しいと思われます。学校再開の折には校内を歩いて調べる活動は行う予定ですが、一足先に写真で探検をします。

<おばけの学校たんけん わくわく学校たんけん>

[http://www.nhk.or.jp/seikatsu/obake/?das\\_id=D0005280011\\_00000#in=0&out=600](http://www.nhk.or.jp/seikatsu/obake/?das_id=D0005280011_00000#in=0&out=600)



## ○学習の仕方【ごしょう たんけん】

プリントを見ながら、どんな場所があるか、何をするとおころか確かめていきます。

### ①「ごしょう たんけん①」

- 1階部分の校内図について、見方を説明してあげてください。1年生には図の読み取りは難しいと思います。「これは1階の地図だよ。どんなお部屋があるのかな。これはトイレの印だね。階段は3カ所あるね。〇〇のとなりは□□だね。など」
- 写真はどの部屋だと思うか考えさせます。どうしてそう思うのかも聞いてあげるとよいです。
- 「こたえへん」を読んであげます。ホームページではカラー写真が見られますので活用ください。

**5しょう たんけん ①**

5しょうの こうしやは 3かいまで あります。1ねんせいの きょうしつは 2かいです。これから しょうかいする しゃしんは どんな、はしよか かんがえて みて ください。...

みなさんの にゅうがくした 5しょうには どのな おへやが あるのでしょうか...

わかるかな?

### ②「ごしょう たんけん②」

- 同様に、1年生の教室以外にも学習で使用する教室があることを伝え、何の部屋かを考えさせます。また、どんなことに使うと思うかを考えて、お話をしてみましょう。「こたえへん」を読んで確かめます。

### ③「ごしょう たんけん③」

- この場所は子供たちもすでに使った場所です。写真を見ながら、「ここはどこ。何をするとおころ。どんなことに注意したらいいかな。」などとお話をしてください。トイレや手洗い場の使い方はコロナ対策からも重要です。手の洗い方や拭き方なども一緒に確かめてください。

### ④「ごしょう たんけん④」

- 校庭以外は1年生がすぐには使うことはないと思いますが、約束も含め読んであげてください。

### ⑤「くにたちだい5しょうがっこうの きょうしつ」

#### 上の地図を見ながら

- 1階については、「ごしょう たんけん①」で確かめましたが、ここで5小が3階までであることや、校内図の表し方をもう一度説明します。そして、1年生の教室が2階にあることを確かめてから、自分の教室の場所を赤鉛筆で塗ります。
- 「お兄ちゃんの教室はどこだ。」「あなたの教室の上は何年何組か。」などと質問をして、指で指し示したり、言葉で言わせたりするとよいです。
- 行ってみたい場所に鉛筆で丸印を付けます。
- 写真をもう一度示しながら、その場所が地図のどこなのかを考えさせます。

しゃしんの ばしよは したの どこか わかりますか?.. じぶんの きょうしつに あかいろを ぬりましょう。..

くになちだい5しょうがっこうのきょうしつ

いってみたい ところを ○をつけてみよう。..

#### 下の地図を見ながら

- 写真と場所を数字で照らし合わせて確かめます。

# ずこう

## ① はさみをつかって かみをきろう

紙をしっかりと切れるように、はさみの使い方に慣れましょう。はさみの持ち方、はさみの使用方法を確認して、配布したプリントの線にそって、きれいに切りましょう。配布枚数は、6枚です。ご提出していただく必要はありません。

### はさみの正しい持ち方、使い方

- 1 小さい穴に親指を、大きい穴に人さし指と中指を第一関節くらいまで入れます。
- 2 小さく細かく切るときは、刃先で「チョキン」と切る練習をします。  
このとき、はさみを、奥に動かすのではなく、紙を手前に移動させて切ります。
- 3 長く切るときは、はさみを閉じきる前に開き、閉じきる前に開き、刃の奥のほうで「チョキ、チョキ」と切っていきます。
- 4 丸を切るときもはさみの場所はそのままで、紙をくるくると回して切ります。
- 5 持ち運ぶときは、はさみの先を自分に向け、刃を手のひらで握ります。

【動画で解説】安全に使うために「はさみの正しい持ち方と上手な使い方」

<https://youjiokeiko.gakken.jp/movie/hasami/277>



# どうとく

- プリント「きをつけて」（教科書p18～19）の上半分の絵を見て、どんな危険なことがあるか、生活で気を付けることは何かを、お家の人に話すようにしてください。
- 危険なことが起こらないために、どうすればよいかをお家の人に話すようにしてください。下半分の絵を参考にされても構いません。
- プリント②のお子さんとの話の中で出た、安全でより良い生活をするために気を付けることを「③ことものはなしから」の欄に保護者の方が書いてください。

# たいいく

【TOKYOおはようスクール】 TOKYO MXテレビ(9チャンネル) 8:30～

- ・テレビをみながら体操をしましょう。

## 【さんぽ】

- ・外に出ることが可能なご家庭は、散歩に出かけましょう。行き先候補の一つに「学校」を入れてください。通学路や信号の渡り方などを確認しながら、学校まで歩いてみましょう。

## 【ダンス】

- ・「パプリカ」と「東京五輪音頭」を楽しく踊りましょう。回りに危ないものがないか確認してから踊るようにしてください。
- ・下記の解説動画をご活用ください。

＜パプリカ ダンス動画解説＞ NHK for school

<https://www.nhk.or.jp/school/paprika/origin/dance.html>



＜東京五輪音頭 ～キビキビ踊ろう～＞

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<https://youtu.be/OP-WNqKivGU>



# おんがく

- ・お家の方の手拍子をまねしたり、楽しくリズム遊びをしましょう。
- ・下記動画は3年生以上を対象としたものですが、視聴するだけでリズムを作る楽しさを感じることができると思います。動画を参考に簡単なまねっこ遊びをしてください。

＜おんがくブラボー リズムで音楽づくり＞

[http://www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/?das\\_id=D0005230005\\_00000#in=0&out=600](http://www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/?das_id=D0005230005_00000#in=0&out=600)

